



OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 川原 和彦 幹事 永田 秀次 広報委員長 高良 尚志

電話(06)6345-1115(直通) 電話(06)6341-4411(ホテル) FAX(06)6344-8222

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

SEPTEMBER 27 2012 NO. 2173

新世代のための月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2173回)
- 2) ソング ふじの山
- 3) 卓話 青少年交換学生報告ならびに挨拶
2011-12年度派遣学生 長谷川 さあや 様
2012-13年度来日学生 アンドレ・レイト君
青少年交換委員会
- 4) 10月度定例理事会

次週(10月4日)のお知らせ

- 1) 例会 (2174回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代、奉仕の理想
- 4) 卓話 米山月間記念卓話
「中国料理と中華料理」
米山奨学生 祝 方悦 様
米山奨学委員会

☆☆ 9月度の結婚記念日 ☆☆

仲西 良浩 森本 章裕 中村 修
梅本 知秀 中野 格

(以上敬称略)

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

ご来訪の皆様こんにちは!お時間の許す限り、ごゆるりとお過ごしくださいます。又会員の皆様多数ご出席頂きありがとうございます。

9月も中旬を過ぎまして、ようやく涼しさを感じる今日この頃でございます。

先週の3世代クラブ合同の社会福祉事業ならびに合同例会には多数ご出席下さいまして誠にありがとうございました。

さてご存じの通り、連日のキナ臭い状況が我が国をとりまいています。かかる火の粉はしっかりと取り払う!!政府の毅然たる対応がのぞまれるところであります。なかでも2002年9月の日朝平壤宣言から10年・・・2004年1月にはIM6組のインタシティーミーティングを当クラブがホストをし、「拉致問題を学び考える!」をテーマに横田ご夫妻をはじめ拉致被害者のご家族に出席頂き開催致しました。

今や横田ご夫妻は80才と76才 有本ご夫

妻は86才と84才です!

今も救出を待ち続けられる拉致被害者・・・。待ちわびるご家族!!あらためて救出と帰還にむけた政府の懸命な交渉と行動を願う次第です。

また我々は、拉致問題という問題があり、いまだに解決していない事を再認識するべきでしょう!

会長報告

1. 今月8日(土) 第一回クラブ職業奉仕委員長会議が開催され、当クラブからは「職業奉仕賞授与式」の事例報告を大矢委員長よりして頂きました。おつかれ様でした。
2. 今月6日(木) 恒例の「紳士の料理教室」が辻ウエルネスクッキング・なんば校で開催されました。秋の味覚といえ日本食!16名の完璧な手さばきで数品チャレンジし見事な味と出来栄でした!いつもいつも岡本会員・中川会員にはお世話になりありがとうございます。
3. 先週・新年度第一回ゴルフ会が素晴らしい晴天のもと、読売CCで開催されまして・・・見事溝手会員が優勝。昨年の二宮会長取り切り戦は、橋本会員との残り3ホールの壮絶な戦いを制し、梅本会員が獲得されました。

郡・新キャプテン 中村修幹事これからもよろしく申し上げます。

☆☆ 出席報告 ☆☆ ()内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	3名	会員総数	68名	9月20日の出席率	87.10%
国内ゲスト	1名	会員出席	54名(62名)	4週間前(8月30日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	21名	メイクアップを含む出席率	82.14%
外国ゲスト	0名	会員欠席	8名	メイクアップ実施会員	1名(欠席者11名)

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①「創立45周年記念例会・祝賀会のご案内」を本日お配りしております。多数のご出席をお願いいたします。
- ②「2012-2013年度 W C S活動 ネパール訪問のご案内」を本日お配りしております。
- ③「R I 第2660地区 2012~13年度 地区大会」の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。なお、申込書下方に分科会の出席対象者が明記されておりますので、該当されます会員各位は分科会へのご参加もよろしくお願い致します。本年度は高島ガバナ一年度でありますし、当クラブの石田道夫会員が地区大会副実行委員長ですので、いつもにもましてのご参加をお願いいたします。
- ④次週例会終了後「10月度定例理事会」を開催いたします。本日ご案内させていただいておりますので関係各位宜しくお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

玉水新吾さんの卓話にお付き合い下さい。

大矢 平治
先週の3世代クラブ合同例会多数のご出席ありがとうございました。川原 和彦
20ヶ年在籍表彰自祝 中村 健輔
14ヶ年在籍表彰自祝 川原 和彦
13ヶ年在籍自祝 山村 朋史
11ヶ年在籍表彰並びにゴルフ二宮杯取り切り自祝 梅本 知秀
おかげさまで、あっという間に7ヶ年 みな様のお陰です。今後ともご指導願います。

森本 章裕

6ヶ年&6ヶ月ホームクラブ皆出席自祝

永田 秀次

- ・川原会長杯でベストグロ賞を頂きました。(4位です)
- ・馬、当たりました。
- ・郡さんを始め同伴の皆さんありがとうございました。井戸 幹雄
楽しいゴルフができました。中川会員、在本会員、西浦会員に感謝！ 鎌田 充生
川原杯に参加させて頂き誠にありがとうございました

ました。良きパートナー鎌田・在本・西浦会員に恵まれて楽しいゴルフを感謝！感謝！ありがとうございます。 中川 政照

第1回川原杯優勝しました。ありがとうございます。 溝手 悟

検査入院10日間 結果 良好 自祝 西海 栄悦

四国八十八ヶ所二巡目 二番目高知県へお参りできましたこと感謝いたします。 二宮 秀造
山田雅則さん中野さん先日はゲリラ豪雨お世話になりました。 川原 和彦

山田雅則会員には先日大変お世話になりました。

橋本 守之

3世代クラブ合同例会欠席おわび。先週金曜日、北京から無事帰国しました。 中村 健輔

平成24年9月20日 合計金 91,000円

累計金 765,000円

☆☆ 先週(9月20日)の卓話 ☆☆

「日本の住宅のスクラップ&ビルドシステム」

1級建築士事務所「ドクター住まい」主宰

玉水 新吾 様

大矢 平治会員紹介



住宅は建物といっても、個人の財産という特殊性がある。建築主は、長期の住宅ローンを組むにもかかわらず、計画期間も短く、現実の入居者の話も聞かず、現場も見ずに、衝動買いしている。日本人は世界的には、非常に裕福であるが、豊かさが実感できていない。その原因の一つが、住宅の30年スクラップ&ビルドシステムにある。

日本の木造住宅は平均、30年で解体撤去して

いる。アメリカは同じ木質系であるツーバイフォー住宅で100年である。30年住宅ローンが終わると新しい住宅ローンが始まる。住まいをつくる目的は、“家族の幸せのため”のはずだが、うまく機能していない。構造的寿命は、基礎地盤・建物構造・雨漏りの3点をしっかりと管理すれば、半永久的にもつ。社会的寿命として、家族構成がかわっても、対応できる設計でなければならない。

ライフサイクルエネルギーを最小にすることが、環境にやさしいことであり、その方法は一つのみ、“建物をながく使う”ことである。メンテナンスとリフォームを行い、大量生産・大量消費・大量廃棄のサイクルである、30年スクラップ&ビルドシステムを終焉させなければならない。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・南京サラダ
- ・蓮根と豚肉の炒め
- ・鰹叩き にんにく
- ・出巻玉子
- ・イカと分葱の酢味噌和え
- ・牛蒡の炊き込みご飯
- ・赤味噌仕立て
- ・香の物三種盛り
- ・林檎のコンポート
- ・コーヒー

☆☆ゴルフ同好会☆☆

新 キャプテン 郡 悦清
新副キャプテン 石田 道夫
幹事 中村 修

第一回川原杯を9月13日(木)に、よみうりCCにて開催いたしました。

当日、抜けるような青空の下、会長以下16名の精鋭が素晴らしい競技を行いました。

その後、成績発表、会食と和気あいあいと進みました。

第一回優勝者 溝手会員 取り切り杯勝者 梅本会員 ベスグロ賞は本日参加者の最高齢者の井戸会員と、初物づくしでした。

表彰式も明るく楽しい雰囲気が進み、無事終了いたしました。

次回開催は11月6日(火)アートレイクGCです。

久しぶりの方、新入会員の方、出席をお待ちしております。



ふじの山

作詞 巖谷小波
作曲 不詳

一、あたまを雲の 上に出し

四方の山を 見おろして

かみなりさまを 下に聞く

富士は日本の山

二、青空高く そびえ立ち

からだに雪の 着物着て

霞のすそを 遠く曳く

富士は日本の山

決議 23-34 社会奉仕活動に対する方針（抜粋）

5) 各ロータリー・クラブは、クラブとして関心があり、またその地域社会に適した社会奉仕活動を自主的に選ぶことについて絶対的な権利をもっている。しかし、いかなるクラブも、ロータリーの綱領を無視したり、ロータリー・クラブ結成の本来の目的を危うくするような社会奉仕活動を行ってはならない。そして R I は、一般的な奉仕活動を研究し、標準化し、推進し、これに関する有益な示唆を与えることはあっても、しかし、どんなクラブのどんな社会奉仕活動にせよ、それを命じたり禁じたりすることは絶対にしてはならないものとする。

6) 社会奉仕活動の選択に関する指針

a) ロータリーの会員の数には限りがあるので、ロータリー・クラブは、市民全体の積極的な支持なくしては成功しえないような広範囲の社会奉仕活動は、ほかに地域社会全体のために発言し、行動する適切な市民団体などの存在しない土地の場合に限り、これを行うこととすべきであり、商工会議所のある土地では、ロータリー・クラブはその仕事の邪魔をしたり、横取りをしたりすることのないようにしなければならない。しかし、ロータリアンとしては、奉仕を誓い、その理念の教えを受けた個人として、その土地の商工会議所の会員となって活動すべきであり、また、その土地の市民として、他の善良な市民と一緒に、広くすべての社会奉仕活動に関与し、その能力の許す限り、金銭や仕事のうえでその分を果たすべきである。

b) 一般的に言って、ロータリー・クラブは、どんな立派な事業であっても、クラブがその遂行に対する責任の全部または一部を負う用意と意思のない限り、その後援をしてはならない。

c) ロータリー・クラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝をその主たる目標としてはならないが、ロータリーの影響力を拡大する一つの方法として、クラブが立派に遂行した有益な事業については正しい広報が行われるべきである。

d) ロータリー・クラブは、仕事の重複を避けるようにする必要があり、総じて、他に機関があり、それによって既に立派に行われている事業に乗り出すようなことをしてはならない。

e) ロータリー・クラブの奉仕活動は、なるべく現存の機関に協力する形で行うことが望ましいが、現存機関の設備や能力が目的の遂行に不十分である場合には、必要に応じ、新たに機関を設けることにしても差し支えない。ロータリー・クラブとしては、新たに重複した機関をつくるよりも、現存の機関を活用することのほうが望ましい。

f) ロータリー・クラブはそのすべての活動において、宣伝者として優れた働きをし、多大の成功を収めている。ロータリー・クラブは地域社会に存在する問題を見つけ出すことはしても、それがその地域社会全体の責任にかかわるものである場合には、単独でそれに手を下すようなことはしないで、他の人々にその解決の必要を悟らせる努力をし、地域社会全体にその責任を自覚させて、この仕事がロータリーだけの責任にならないで、本来その責任のある地域社会全体の仕事になるようにしている。また、ロータリーは、事業を始めたり、指導したりするが、一方、当然それに関心をもっていると考えられる他のすべての団体の協力を得るように努力すべきであり、そして、当然ロータリー・クラブに帰すべき功績であっても、それに対する自分のほうの力を最小限度に評価して、そのすべてを協力者の手柄にするようにしなければならない。

g) クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するもののほうがロータリーの精神によりかなっていると言える。それは、ロータリー・クラブでの社会奉仕活動は、ロータリー・クラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきであるからである。